

## 総合計画策定セミナー【大阪】

主催：有限責任監査法人トーマツ

少子高齢化や人口減少、それに伴う逼迫した財政状況など、これまでの自治体経営においては想定していなかった社会構造の変化が進んでいます。社会構造の大きな転換点においては、自治体においても、これまでに誰も取り組んだことのない課題と対峙することが見込まれ、持続可能な地域経営を進めるうえで、大きな発想の転換が求められています。

このような状況下において、今後策定する総合計画を自治体経営の羅針盤として機能させるため、総合戦略との関係をどのように整理し、整合を図るか、策定プロセスをいかに設計すべきか、住民とのコミュニケーションをどのように図るのか、計画に基づいてどのように業務改善を図るべきか、またどのように進行管理すれば効果的であるのかなどについて、豊富な支援実績をもつ当法人のコンサルタントがそのポイントをお示いたします。

### ■ 日時及び内容

日程	内容	講師
2019年10月16日 (水) 13:30～16:30 (受付 13:00～)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 総合計画策定の全体像 ～時代の変化に対応した総合計画を策定するために押さえておくべき論点～</li> <li>■ 住民とのコミュニケーションの図り方 ～効果的な住民参画手法～</li> <li>■ 総合計画を取り巻く政策トレンド ～EBPM,SDGsなど今後の政策立案を検討する上で知っておきたいトレンドを紹介～</li> <li>■ 総合計画個別相談会 ～セミナー終了後個別に相談対応～</li> </ul>	有限責任監査法人 トーマツの公認会計士・ コンサルタント

※テーマは変更になる場合がございますので、予めご了承下さい。

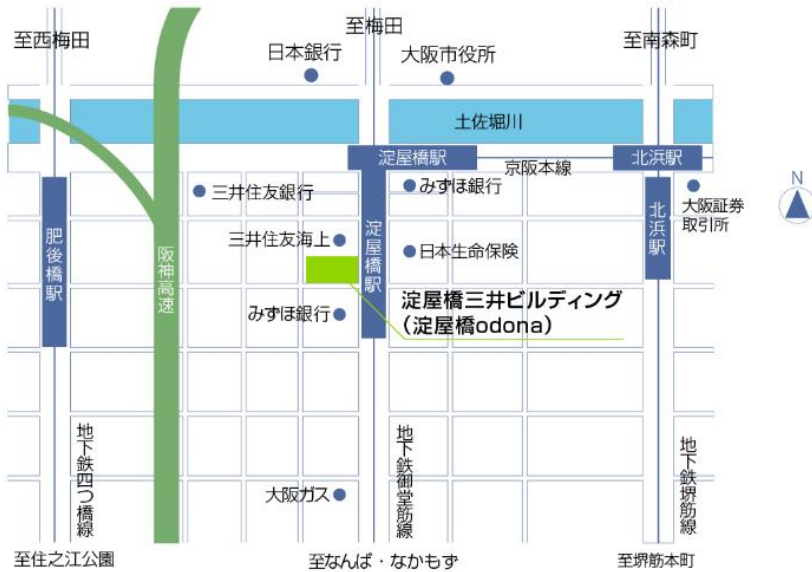
- 対象者 自治体関係者(お申込みは自治体関係者に限らせていただきます)
- 会場 有限責任監査法人トーマツ 大阪事務所 6階 大研修室  
〒541-0042 大阪府中央区今橋 4-1-1 淀屋橋三井ビルディング 6階
- 定員 50名(※定員を超えた場合にはお断りする場合がありますので、予めご了承下さい。)
- 受講料 無料
- 申込方法 Web サイト( <https://www2.deloitte.com/jp/semi5195> )よりお申し込み下さい。  
セミナー終了後に個別相談会も開催しますので、上記サイトよりお申し込みください。  
※本セミナー申込に際しては、株式会社シャノンのサービスを利用しています。  
ご回答いただく内容は、SSL 暗号化通信により内容の保護を図っております。  
※お申し込みは 1名様ずつのご登録が必要となります。  
※過去にデロイト トーマツ グループ各社のセミナーにお申し込みいただいた方、または現在当グループのメールマガジンをご購読いただいている方は、ご登録済みの ID・パスワードで簡単にお申し込みいただけます。

日程	概要	講師
13:30～ 13:40	ご挨拶 ～イントロダクション～	有限責任監査法人 トーマツ 公認会計士 パートナー小室 将雄
13:40～ 14:30	<p><b>第1部:総合計画策定の全体像 ～時代の変化に対応した総合計画を策定するために押さえておくべき論点～</b></p> <p>今後策定する総合計画を自治体経営の羅針盤とするためには、総合計画策定の基本方針を明確にしつつ、第2期「地方版総合戦略」を踏まえながら、両者の整合を図ったうえで、基本方針を実現するためのプロセスを、全体を俯瞰しつつ設計することがポイントとなります。</p> <p>そこで、第1部では、時代の変化に対応した総合計画策定プロセスの設計や具体的な分析手法等についてのポイントを解説します。</p>	有限責任監査法人 トーマツのコンサルタント
14:40～ 15:10	<p><b>第2部:住民とのコミュニケーションの図り方 ～効果的な住民参画手法～</b></p> <p>住民の価値観の多様化に伴い、住民ニーズも多様化・高度化する中、戦略的な地域経営を行うためには、住民の思いや意向を的確に把握し、計画に反映することが必要です。しかし、住民とコミュニケーションを図るための手法は、アンケート調査などに加え、ワークショップや SNS の活用など多様化が進み、手法に翻弄される事例も見られます。そこで、第2部では、住民とのコミュニケーションのあり方、手法の考え方について、実例をもとに解説します。</p>	有限責任監査法人 トーマツのコンサルタント
15:10～ 15:40	<p><b>第3部:総合計画を取り巻く政策トレンド ～知っておきたい政策トレンド～</b></p> <p>我が国の多くの自治体で少子高齢化が進む一方、ICT・AI(人口知能)といった技術の進化、地球環境を意識した持続可能な開発を目指す考え方の広がりなど、行政経営を取り巻く環境も大きく変化しています。今後は、こうした変化を的確に捉え、今まで以上に効率的な行政経営の実現を目指していく必要があります。そこで、第3部では総合計画を策定される企画政策部門の皆様にも総合計画を取り巻く近年の政策トレンドについて事例も交え解説します。</p> <p>EBPM(証拠に基づく政策立案)、SDGs(持続可能な開発目標)といった政策検討時に影響を与える考え方、BPR(ビジネスプロセス・リエンジニアリング)、RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)といった自治体の業務プロセスの見直しに関する手法、PPP/PFIを活用した民間活用手法などについて、ご説明いたします。</p>	有限責任監査法人 トーマツのコンサルタント
15:40～ 15:50	<p><b>質疑応答</b></p> <p>本セミナーの内容についてのご質問</p>	
15:50～ 16:30	<p><b>終了後:個別相談会 ～個々の課題に応じた相談～</b></p> <p>貴団体での総合計画策定にあたってのお悩みなどについてもご相談を承ります。 * 事前に申し込みがあった団体様を優先にご相談に応じます</p>	有限責任監査法人 トーマツの公認会計士・ コンサルタント

※テーマは変更になる場合がございますので、予めご了承下さい。個別のご相談・ご質問には 17 時以降も対応いたします。

- 会場 有限責任監査法人トーマツ 大阪事務所 6階 大研修室  
〒541-0042 大阪市中央区今橋 4-1-1 淀屋橋三井ビルディング 6階

＜大阪事務所＞



■ アクセス

- ・地下鉄御堂筋線 淀屋橋駅 10番出口直結
- ・京阪本線 淀屋橋駅 3番出口より徒歩1分
- ・地下鉄四つ橋線 肥後橋駅 5-A出口より徒歩6分

■ 問い合わせ先

有限責任監査法人トーマツ セミナー事務局 西山・黒木  
〒541-0042 大阪市中央区今橋 4-1-1 淀屋橋三井ビルディング  
Tel: 06-4560-6006 email: kansai\_seminar\_jimukyoku@tohatsu.co.jp  
※Webよりお申し込みができない場合は、セミナー事務局までご連絡ください。

デロイト トーマツ グループは日本におけるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)のメンバーファームであるデロイト トーマツ 合同会社およびそのグループ法人(有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー 合同会社、デロイト トーマツ 税理士 法人、DT 弁護士 法人およびデロイト トーマツ コーポレート ソリューション 合同会社を含む)の総称です。デロイト トーマツ グループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、税務、法務等を提供しています。また、国内約40都市に約11,000名の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト([www.deloitte.com/jp](http://www.deloitte.com/jp))をご覧ください。

Deloitte (デロイト)とは、英国の法令に基づく保証有限責任会社であるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド("DTTL")ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびその関係会社のひとつまたは複数指します。DTTL および各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL(または"Deloitte Global")はクライアントへのサービス提供を行いません。Deloitteのメンバーファームによるグローバルネットワークの詳細は [www.deloitte.com/jp/about](http://www.deloitte.com/jp/about) をご覧ください。

© 2019. For information, contact Deloitte Touche Tohmatsu LLC.



IS 669126 / ISO 27001

Member of  
Deloitte Touche Tohmatsu Limited